

上麻生東町内会

会長 小清水 淳

私たちの町内会は、平成16年4月に旧上麻生町内会が三分割されて発足いたしました。

分割の方法については、時間を掛けて協議し古くからの「字名」で分けることになりました。

山口地区は、マイシティ新ゆり町内会、大ヶ谷戸地区は、柿生駅前町内会、そして仲村と亀井地区は、上麻生東町内会と決まりました。

そのエリアは、麻生水処理センターの周りから月読神社の入口周辺まで会員世帯数は、約670です。



どんど焼き準備完了 全員集合



自主防災訓練を終えて

毎年の地域の先陣をきつて7月20日頃の土・日曜に多くの方々のご支援の中で盛大に行われます。柿生中学校の吹奏楽部の皆さんでオープニングを飾っていた

だき、続いて各地域の踊りグルー

プの方々やよさこいソーラン「輝楽」の皆さんや岡上太鼓連と多くのご支援を頂いております。

そして恒例の打ち上げ花火は期待が大変大きく、今更やめる事ができません。

②どんど焼き
伝統行事の継承という事からぜひとも続けたいイベントです。

③防災訓練
元消防職員のベテランが中心となって初期消火訓練や応急担架の作り方と搬送方法の練習を重ねています。

あさおの町会・自治会 Vol.20

山口台自治会

会長 森 健二

「麻生八景」の内の住宅街としての一景となった山口台は、従来、多摩丘陵の一面に存在し、山林に蔽われていました。昭和55年山口台土地区画整理準備会が発

足し、58年に整理組合として設立された後の63年に地区計画制度が決定され「山口台自治管理組合」が出来、地域の整備や街づくりが始まりました。

この自治会管理組合は当初の土地整備が完了したのを機に「山口台自治会」に移管され、現在では月・水・金曜日の午前中のみ自治会館の貸館等の住民サービスを行っています。

山口台自治会の組織は、会長の下に副会長5名を置き、それぞれの分野に総務、広報、文化、

理事が組長と連携して活動基盤が構成されます。

4月の定期総会で各部の事業計画と予算の承認を得て活動を始めます。

次に主な事業を紹介いたします。



環境、防災、交通の各部で責任を担って遂行する事になっており、その下に部長、副部長を置き、83世帯以上の住民に対して行動しています。

また、山口台の環境を守るため「環境保全委員会」を設置しており、「緑の管理」として住民及び地権者から管理費を徴収して緑を守っています。

その他管内にある「真福寺公園」「山口台公園」にそれぞれ近隣の住民が主体となって管理や清掃が行われているだけでなく、毎月第1週の日曜日での役員会及び理事会の間に、クリーンデイと称して、住民参加の

参加して、道路のゴミ拾いに奉仕し環境クリアーに貢献しています。

この山口台は昔バブル時代に、第三山の手とか、第二田園調布と云いふらされて、高級住宅街風であるため、コンビニエンスストアが無く、著名なのは、「ウイーン菓子工房リリエンベルグ」か見島牛の創作料理の店「しもかわ」位しかなく、住民の買い物はもっぱら「生協」か、新百合ヶ丘駅前のスーパーに行かねばなりません。が、立地条件が新百合ヶ丘駅からバスで二停留所目の



山口台住宅街一部

「青葉幼稚園前」次の「山口台中央」次の「日光」までの三停留所であり、歩いても駅から10分〜15分の近くに恵まれています。

自治会の大事なイベントとしては「夏まつり」「秋まつり」「餅つき大会」年を越して「どんど焼き」があります。

夏まつりは、平成23年ま

でマイシティ新ゆり町内会と共催しております。餅つき大会は、青葉幼稚園より臼、杵を借りて60キロの餅米を親子共々が初体験で餅つきを楽しんでいます。

どんど焼きは、マイシティ新ゆり町内会と共催で正月飾りを焼いています。当日に配られる、おしるこは、マイ箸、マイカップを持参した子ども達が大勢来て楽しんでくれています。

今後住民と共に、緑を守つ

住宅用 太陽光発電設置 相談会を開催

日時 7月18日(金) 1回目午後2時〜2回目午後3時半

場所 区役所4階第4会議室

※当日までに電話、ファックスで申し込み。無料。

問 区役所地域振興課

電話 (965) 5116 FAX (965) 52001

Table with 2 columns: Category and Value. Title: 麻生区のデータ (平成26年6月1日現在)